

医政支発 0828 第 1 号  
基安労発 0828 第 1 号  
子総発 0828 第 1 号  
社援基発 0828 第 1 号  
障障発 0828 第 1 号  
老推発 0828 第 2 号  
老高発 0828 第 1 号  
老振発 0828 第 1 号  
老老発 0828 第 1 号  
平成 29 年 8 月 28 日

各 { 都道府県  
指定都市  
中核市 } 保健福祉主管部局長 殿

厚生労働省

医政局医療経営支援課長  
( 公 印 省 略 )

労働基準局安全衛生部労働衛生課長  
( 公 印 省 略 )

子ども家庭局総務課長  
( 公 印 省 略 )

社会・援護局福祉基盤課長  
( 公 印 省 略 )

社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長  
( 公 印 省 略 )

老健局総務課認知症施策推進室長  
( 公 印 省 略 )

老健局高齢者支援課長  
( 公 印 省 略 )

老健局振興課長  
( 公 印 省 略 )

老健局老人保健課長  
( 公 印 省 略 )

病院・診療所及び社会福祉施設等に対する腰痛予防対策講習会について (周知依頼)

平素から厚生労働行政の推進に格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。



さて、近年、病院・診療所及び社会福祉施設等（以下「病院・施設等」という。）における看護・介護等の業務従事者の労働災害が増加しています。中でも最も多いのが休業を伴う「腰痛」で、平成 28 年は 1,425 件発生し、10 年前（平成 18 年）の約 1.5 倍という水準になっています。

厚生労働省では、このような腰痛の防止のため、病院・施設等の看護・介護等の業務従事者、管理者、施設長及び事業者等を対象とした腰痛予防対策講習会（以下「講習会」という。）を開催する事業を実施しており、本年度は、受託者の中央労働災害防止協会により、別添のとおり 7 月から 47 都道府県において講習会を開催することになっています。昨年度までは座学中心の講習会でしたが、今年度は新たに「介護用福祉機器」を用いて、介護・看護作業等の場面を想定した実技を加えた講習内容となっています。

病院・施設等が安全・安心で魅力的な職場となるためには、腰痛の予防を図ることは最も基本的な取組の一つです。つきましては、貴職からも関係市町村及び病院・施設等に対して講習会の開催情報について周知及び参加勧奨をいただきたく、特段の御配慮をお願い申し上げます。